

中部経済産業局「平成24年度地域新成長産業創出促進補助事業」
「ものづくり基盤技術活用型医療・福祉・健康機器産業創出事業」における
「東アジア地域への福祉用具市場開拓セミナー事業」の概要

株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT 佐中 孝二

【目的】

当該地域で福祉用具関連人材の育成を受入れ、それらの研修用福祉用具を海外研修生の本国事情に合わせて開発することで当該地域での生産も残しつつ、それら研修生の帰国に伴う、各国の生活様式に合った福祉用具輸出をもくろみ、引いては現地生産による市場拡大を図る方法(「人材育成を活用した福祉用具等の開発法」)の可能性を模索することを目的とする。

【内容】

事務局から「人材育成を活用した福祉用具等の開発法」を提案した後、一般社団法人クオルトンの田中代表から、中国の福祉用具人材育成を含む関連事項のご講演を頂き、講師も含めた本提案に関係のある当該地域の参加者(参入検討企業、参入実施企業、企業支援団体、大学関係者、行政関係者等事務局にて指定)を交えたディスカッションを実施する。

【日時】

平成25年2月15日(金) 14時から16時30分まで

【場所】

日本福祉大学名古屋キャンパス南館401室
(愛知県名古屋市中区千代田5-22-35)

【日程】

13時30分～	受付開始
14時00分～	開会、あいさつ
14時05分～	提案内容説明 「人材育成を活用した福祉用具等の開発法」事務局
14時20分～	講演(1時間) 「中国の福祉用具人材に対するニーズを踏まえた 本提案の可能性について」 一般社団法人クオルトン研究所 代表 田中 理 先生
15時20分～	情報提供(30分) [十六銀行の当該分野への取組み]十六銀行 田代 達生氏 「本提案の可能性について」日本福祉大学 野村 忠生氏 「中国進出の落とし穴(商標権)」 一般社団法人日中商標権情報センター 理事 服部 亮也氏
15時50分～	休憩(10分)
16時00分～	実施に向けたディスカッション(30分)
16時30分	終了(16時45分までに会場撤収)

以上